

平成31年（2019年）第1回町田市議会 定例会 建設常任委員会

【件名】 鶴川駅周辺再整備事業について

1. 趣旨・背景

2016年10月に策定した「鶴川駅周辺再整備基本方針」に基づいて、安全で便利な交通と快適で賑わいある駅前空間を実現するため、駅北口交通広場、南北自由通路、駅南口土地区画整理等の事業を進めています。

2. 事業の進捗について

○都市計画変更及び決定【3ページ参照】

「鶴川駅周辺再整備基本方針」に基づき、北側の一部未整備区域については、地区計画による街づくりを進め、南側については、土地区画整理事業と地区計画によるまちづくりを進めます。また、南北自由通路及び南北の駅前交通広場を整備し、交通結節点機能強化を図ってまいります。そのために、都市計画の変更・決定を行います。

○北口交通広場【4ページ①参照】

東京都及び警視庁等の関係機関との協議を進め、計画協議が完了しました。

○南口交通広場及び区画道路【4ページ②参照】

東京都及び警視庁等の関係機関との協議を進め、計画協議が完了しました。

○南北自由通路【4ページ②参照】

2019年1月に小田急電鉄株式会社と基本設計にかかる協定を締結しました。2020年度にかけて設計を行います。なお、鶴川駅アイデアコンテストの結果の一部を設計に反映してまいります。

○鶴川駅の駅舎改良（小田急電鉄）【5ページ参照】

2018年度に、小田急電鉄主催による鶴川駅アイデアコンテストが行われ、市民の方々や駅利用者等から総数204点のアイデアが集まりました。駅舎デザインでは、「大きな屋根の下の小さなまち駅」が最優秀賞に選ばれました。今後、いただいた提案を活かしていくため、駅利用者等とワークショップを行ってまいります。

3. 今後のスケジュール

2019年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
北口交通広場整備	都市計画変更					☆告示						
	予備設計、地質調査、測量											
南北自由通路整備	都市計画決定					☆告示						
	基本設計											
	☆基本設計協定締結(小田急電鉄)											
南口 土地区画整理事業	都市計画変更					☆告示						
	事業認可											☆告示
南口 アクセス路整備	川崎市、神奈川県警協議											
	基本設計											

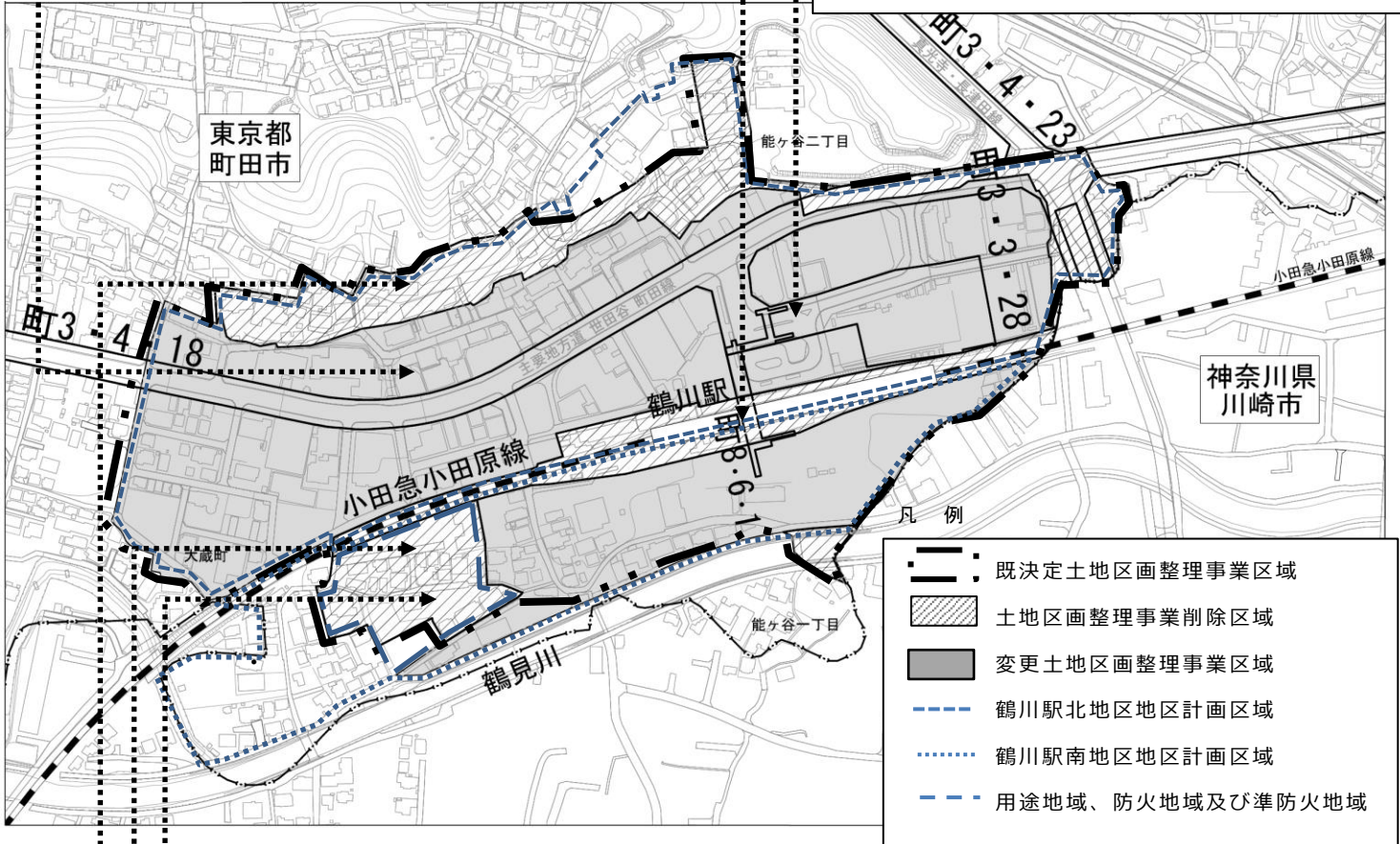
	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
北口交通広場整備	事業認可	用地取得	整備工事		
	実施設計				
南北自由通路整備	実施設計	事業認可	桁製作	整備工事	
南口 土地区画整理事業	換地設計、用地取得、工事測量	換地設計	土地区画整理工事 駅前交通広場整備(～2026年度)		
駅舎改良	基本設計	実施設計	整備工事(～2024年度)		

1. 鶴川駅前土地区画整理事業について

- ① 鶴川駅前土地区画整理事業（町田市決定）
土地区画整理事業区域の変更

3. 鶴川駅北口交通広場再編について

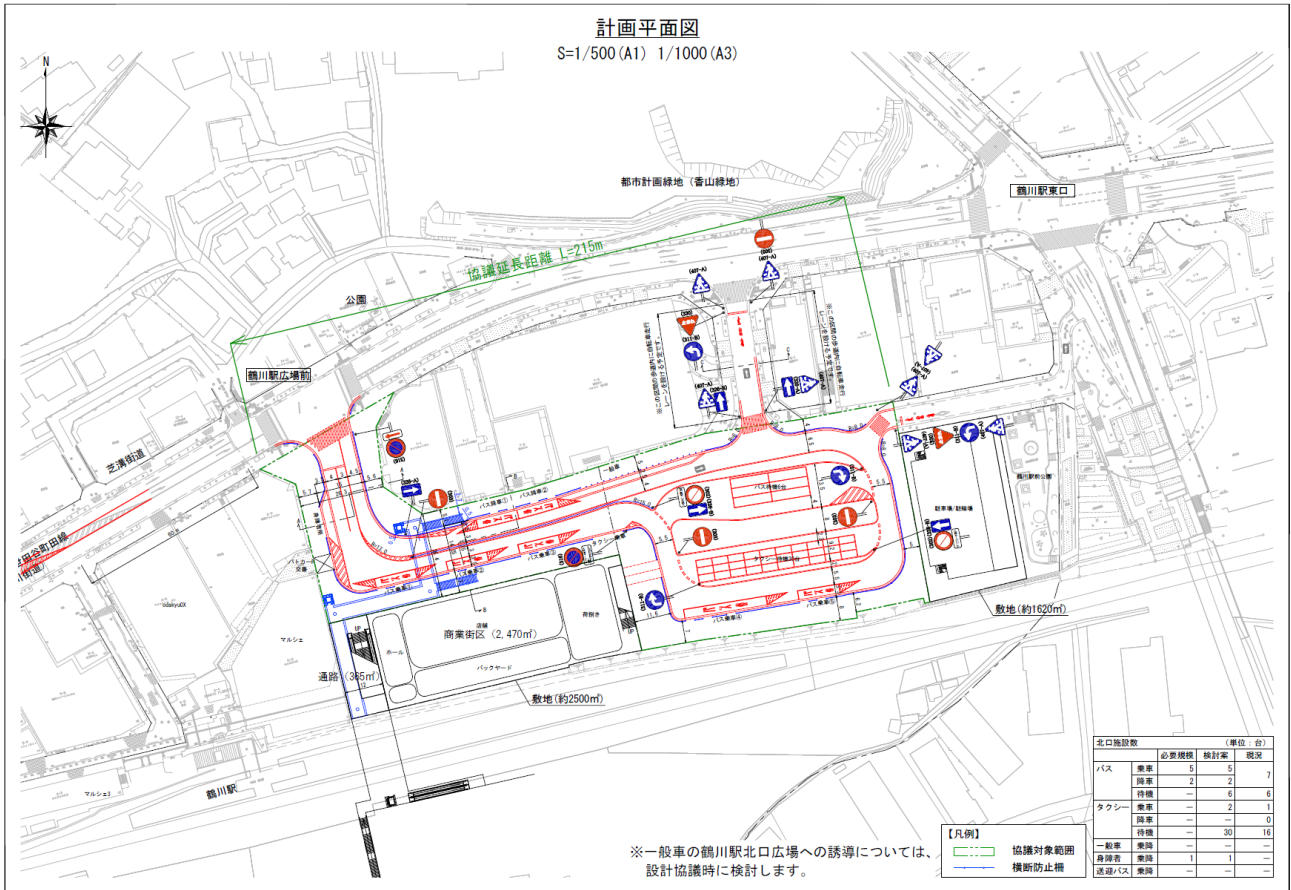
- ⑤ 鶴川駅北口交通広場（町田市決定）
町田都市計画道路 3・3・28 号の変更
- ⑥ 南北自由通路（町田市決定）
町田都市計画道路 8・6・1 号の決定



2. 鶴川駅北地区、鶴川駅南地区地区計画及び都市計画関連について

- ② 地区計画（町田市決定）
 - ②-1 鶴川駅北地区地区計画の変更
 - ②-2 鶴川駅南地区地区計画の決定
- ③ 用途地域（町田市決定）
用途地域の変更
- ④ 防火地域及び準防火地域（町田市決定）
防火地域及び準防火地域の決定

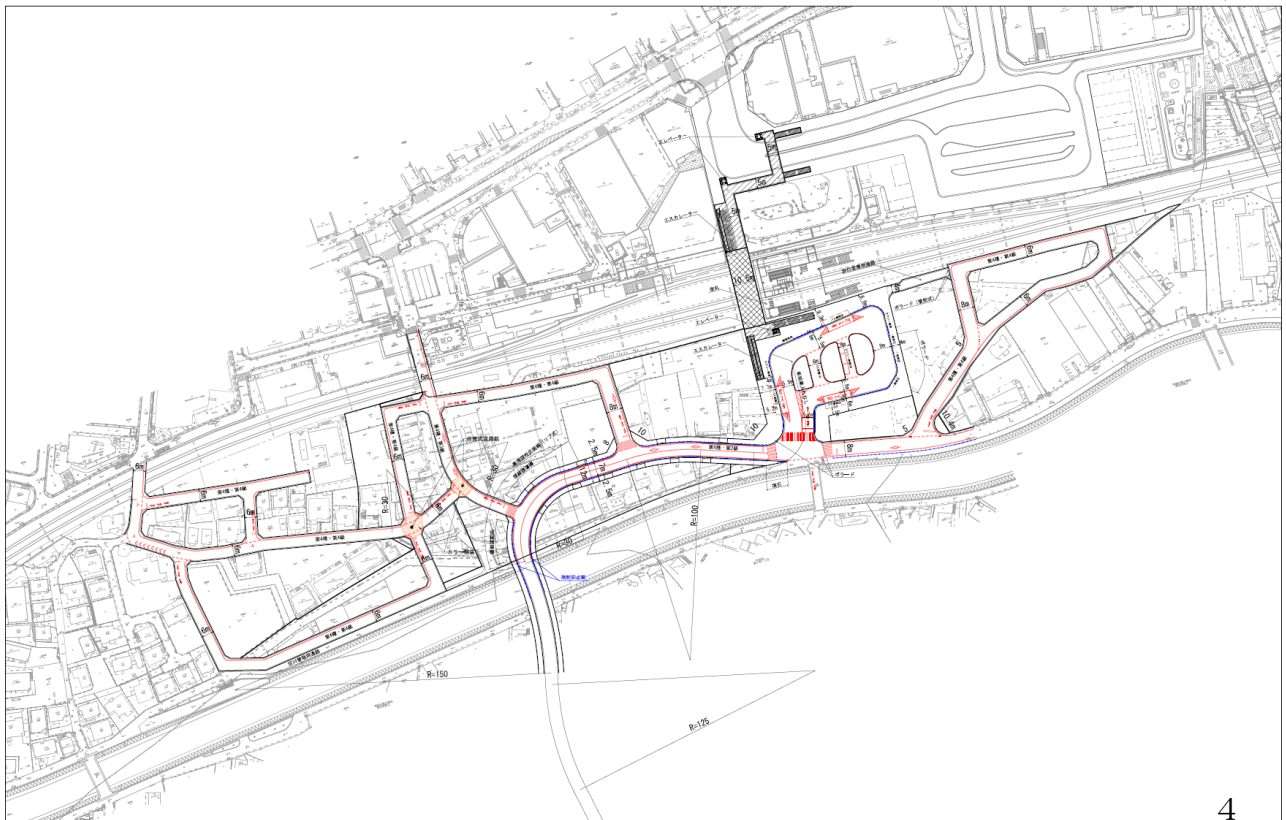
①北口交通広場計画図



②南口交通広場、区画道路、南北自由通路計画図

町田都市計画事業鶴川駅南土地区画整理事業 計画平面図

S=1/1500



駅舎デザイン部門 最優秀作品

大きな屋根の下の小さなまち駅

鶴川は新宿と箱根を結ぶ小田急線の中継駅としての性格を持ち、人々の暮らしが根付いた自然豊かなまちです。そんなまちの暮らしのハブとして鶴川駅を捉えると、そこは単に電車に乗り降りするための場所ではなく、たくさんの小さな出会いが生まれる、そこ自体がまちとなるような駅の姿が浮かび上がります。大屋根の下で、駅の利用者はもちろん、電車で通過する人までもがこの駅に関わり、すべての人々にとっての特別な暮らしの場所となります。

